

第5学年 体育科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4 ～ 5 月	体ほぐしの運動 体の動きを高める運動 (3時間)	知識・技能	体力の必要性や行い方を理解する。 体の動きを高める運動のねらいに合った動きができる。
		思考・判断・表現	自分の体の状態や体力に応じて運動の行い方を工夫したり選んだりしている。 運動のポイントや選び方について仲間に言葉や動作で伝えている。
		主体的に学習に取り組む態度	体の動きを高める運動にすすんで取り組んでいる。 仲間からのアドバイスを受け入れたり、友達の考えや取組を認めたりしている。 場や用具の安全に気を付けている。
9 月	走り幅跳び・走り高跳び (6時間)	知識・技能	短距離走・リレーでは、一定の距離を全力で走ったり、滑らかなバトンの受渡しをしたりすることができる。 ハードル走では、ハードルをリズムカルに走り越えることができる。 走り幅跳びでは、リズムカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。
		思考・判断・表現	自己やグループの能力に適した課題を見付け、課題に応じた練習の場や段階を選ぶ。 自己の能力に応じた競走(争)のルールや記録への挑戦の仕方を選ぶ。 自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けたり、考えたりしたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に積極的に取り組む。 約束を守り、仲間と助け合う。 用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たす。 勝敗を受け入れる。 仲間の考えを認める。 場や用具の安全に気を配る。

第5学年 体育科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
6月	ベースボール型ゲーム (6時間)	知識・技能	ベースボール型ゲームでは、ボールを蹴ったり打ったりする攻めや捕ったり投げたりボールの飛球方向に体を移動したり全力で走塁したりすることができる。
		思考・判断・表現	攻めの行いやすい規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりする。課題の解決のために考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に進んで取り組む。 規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり勝敗を受け入れたりする。 友達の動きのよさを見付けたり考えを認めたりする。 場や用具の安全に気を付ける。
6 ～ 9月	水泳運動 (10時間)	知識・技能	クロールでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐことができる。 平泳ぎでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐことができる。 安全確保につながる運動では、背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く浮くことができる。
		思考・判断・表現	自己の能力に適した課題の解決の仕方を工夫する。 自己や仲間の考えたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に積極的に取り組む。 約束を守り助け合って運動したり、仲間の考えや取組を認めたりする。 水泳運動の心得を守って安全に気を配る。
9月	フォークダンス (4時間)	知識・技能	表現では、いろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ったり、簡単なひとまとまりの動きにして踊ったりすることができる。 フォークダンスでは、日本の民踊や外国の踊りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ることができる。
		思考・判断・表現	自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表、交流の仕方を選んでいる。 自己や仲間の考えたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に積極的に取り組んでいる。 互いのよさを認め合いったり、助け合ったりしている。 場の安全に気を配って運動している。

第5学年 体育科 評価規準

4 ～ 5 月	短距離走・リレー (4時間)	知識・技能	短距離走・リレーでは、一定の距離を全力で走ったり、滑らかなバトンの受け渡しをしたりすることができる。
		思考・判断・表現	自己やグループの能力に適した課題を見付け、課題に応じた練習の場や段階を選ぶ。 自己の能力に応じた競走（争）のルールや記録への挑戦の仕方を選ぶ。 自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けたり、考えたりしたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に積極的に取り組む。 約束を守り、仲間と助け合う。 用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たす。 勝敗を受け入れる。 仲間の考えを認める。 場や用具の安全に気を配る。
7 ～ 1 0 月	体ほぐしの運動 体の動きを高める運動 (7時間)	知識・技能	体力の必要性や行い方を理解する。 体の動きを高める運動のねらいに合った動きができる。
		思考・判断・表現	自分の体の状態や体力に応じて運動の行い方を工夫したり選んだりしている。 運動のポイントや選び方について仲間に言葉や動作で伝えている。
		主体的に学習に取り組む態度	体の動きを高める運動にすすんで取り組んでいる。 仲間からのアドバイスを受け入れたり、友達の考えや取組を認めたりしている。 場や用具の安全に気を付けている。

第5学年 体育科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
10月～11月	マット運動 (5時間)	知識・技能	回転系や巧技系の基本的な技ができる。
		思考・判断・表現	自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決の仕方や組み合わせ方を選ぶ。 課題解決のために自己や仲間の考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に進んで取り組む。 約束を守り助け合って運動をしたり仲間の考えを認めたりする。 場や器械・器具の安全に気を配る。
11月	鉄棒運動 (4時間)	知識・技能	マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技ができる。 鉄棒運動では、支持系の基本的な技ができる。 跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技ができる。
		思考・判断・表現	自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決の仕方や組み合わせ方を選ぶ。 課題解決のために自己や仲間の考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に進んで取り組む。 約束を守り助け合って運動をしたり仲間の考えを認めたりする。 場や器械・器具の安全に気を配る。

第5学年 体育科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
1 1月 ～ 1 2月	ハードル走 (6時間)	知識・技能	短距離走・リレーでは、一定の距離を全力で走ったり、滑らかなバトンの受渡しをしたりすることができる。 ハードル走では、ハードルをリズムカルに走り越えることができる。 走り幅跳びでは、リズムカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。
		思考・判断・表現	自己やグループの能力に適した課題を見付け、課題に応じた練習の場や段階を選ぶ。 自己の能力に応じた競走(争)のルールや記録への挑戦の仕方を選ぶ。 自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けたり、考えたりしたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に積極的に取り組む。 約束を守り、仲間と助け合う。 用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たす。 勝敗を受け入れる。 仲間の考えを認める。 場や用具の安全に気を配る。
1 2 ～ 1 月	ゴール型 (7時間)	知識・技能	ゴール型ゲームでは、手や足でシュートしたり空いている場所に素早く動いたりしてゲームをすることができる。
		思考・判断・表現	攻めの行いやすい規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりする。 課題の解決のために考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	動に進んで取り組む。 規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり勝敗を受け入れたりする。 友達の動きのよさを見付けたり考えを認めたりする。 場や用具の安全に気を付ける。

第5学年 体育科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4 ～ 5 月	表現 (6時間)	知識・技能	表現では、いろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ったり、簡単なひとまとまりの動きにして踊ったりすることができる。
		思考・判断・表現	自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表、交流の仕方を工夫する。 自己や仲間の考えたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に積極的に取り組んでいる。 互いのよさを認め合ったり、助け合ったりしている。 場の安全に気を配って運動している。
1 月 ～ 2 月	跳び箱運動 (5時間)	知識・技能	跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技ができる。
		思考・判断・表現	自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決の仕方や組み合わせ方を選ぶ。 課題解決のために自己や仲間の考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	運動に進んで取り組む。 約束を守り助け合って運動をしたり仲間の考えを認めたりする。 場や器械・器具の安全に気を配る。
2 月 ～ 3 月	ネット型ゲーム (7時間)	知識・技能	ネット型ゲームでは、ボールを操作できる位置に体を移動したり片手や両手で空いている場所に返球したりしてラリーを続けることができる。
		思考・判断・表現	攻めの行いやすい規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりする。 課題の解決のために考えたことを友達に伝える。

第5学年 体育科 評価規準

		主体的に学習に取り組む態度	運動に進んで取り組む。 規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり勝敗を受け入れたりする。 友達の動きのよさを見付けたり考えを認めたりする。 場や用具の安全に気を付ける。
10月 ～ 11月	保健 (心の健康) (6時間)	知識・技能	心の発達,心と体の関わり、不安や悩みへの対処のしかたについて、実践的に理解し、知識を身に付けている。
		思考・判断・表現	心の発達,心と体の関わり、不安や悩みへの対処のしかたについて、課題を設定し、解決の方法を考えたり、判断したりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	心の発達,心と体の関わり、不安や悩みへの対処のしかたに興味を持ち、進んで課題を見つけようとしたり、意欲的に課題解決に取り組んだりしようとしている。
1月 ～ 2月	保健 (けがの防止) (4時間)	知識・技能	身近な生活におけるけがの原因やその防止,手当について関心を持ち,進んで課題を見つけようとしたり,意欲的に課題解決に取り組んだりしようとしている。
		思考・判断・表現	身近な生活におけるけがの原因やその防止,手当について課題を設定し,解決の方法を考えたり,判断したりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	身近な生活におけるけがの原因やその防止,手当について,課題解決を通して実践的に理解し,知識を身に付けている。